

問 ブロードバンド（高速光通信）整備実現への行政対応は

答 情報格差の是正、整備後のブロードバンドの加入促進を図る

問 第3期中山間地域等直接支払制度取組みへの行政支援は

答 農地の保全と集落の連携強化に資するよう支援していきたい

管原 研治 議員



討論

反対
佐藤一男議員
町民の安全性等を考え、非常に不透明なところがあ...

意見書の採択

「ヒロシマ・ナガサキ議定書」の採択に向けた取り組みを求める意見書

提案理由
核兵器廃絶に向けた具体的な取り組みがなされるよう、

核兵器の廃絶と恒久平和を求める意見書

提案理由
核兵器廃絶と恒久平和実現のため、核拡散防止条約(NPT)再検討会議にお...

プルサーマル計画に対する慎重な対応を求める意見書

提案理由
女川原発におけるプルサーマルの実施について、立地市町村の住民の理解を得られるよう慎重な対応を...

特別委員会の設置

バス運行特別委員会

- 1 設置の目的
バス運行と利便性に関する調査と研究
2 委員の定数 議員全員

産業振興特別委員会

- 1 設置の目的
道の駅における産業振興の調査と研究
2 委員の定数 議員全員



町営スキー場・森林体験交流施設の管理者を指定

第1回臨時会

1月22日、「スキー場の指定管理者の指定」を含む2議案が提案され、すべて可決しました。

スキー場の指定管理者の指定

提案理由
指定管理期間の満了に伴う、スキー場の指定管理者の指定の議決を求めるもの

- 1 管理施設の名称
みやぎ蔵王七ヶ宿スキー場
2 指定管理者
有限会社 はあとリゾート
3 指定期間
平成22年4月1日から平成27年3月31日まで

質疑 佐藤一男議員

契約額の考えは。

答弁 町長

これまで年1300万円の契約であった。今後協議したい。

質疑 佐藤一男議員

今回の公募期間は25日間もつと長期間必要ではないのか。

答弁 町長

今後吟味したい。

森林体験交流施設の指定管理者の指定

提案理由
指定管理期間の満了に伴う、森林体験交流施設の指定管理者の指定の議決を求めるもの

- 1 管理施設の名称
総合案内施設
オートキャンプ場
2 指定管理者
有限会社 はあとリゾート
3 指定期間
平成22年4月1日から平成27年3月31日まで

全員賛成で可決



で光ケーブルの整備をする考えがあるか聞きたい。

町長

人口は1800人を切り、高齢化率はまもなく43%という実情の中で、整備した後の取り組みが重要である。各団体、個人も含めて勉強を重ねながら、最大限生かされるように努力していきたい。

§

町長

本制度を有効に活用するために、各集落協定が10割単価で取り組みが実施できるように、本制度の理解と普及を図り、農地の保全と集落の連携強化に資するよう支援していきたい。また、集团的サポート型の採用には担い手の活動支援が重要な役割を占めるので、各農業機関などの協力を得て、新たな担い手育成に努力していきたい。

再質問

この度の制度は地域そのものを守ると位置づけられ特に高齢農家への配慮がなされている。町の政策として農地全般にわたり保全管理できる体制づくりを確立し、今日まで町の歴史を支えてきた兼業農家にしっかりとした支援を行い、更には町存亡の大きな観点から制度加入者への特段の支援をする考えがあるか聞きたい。

町長

農業を自分でできない方々が年々多い。遊休農地を生かす取り組みとして、

新しい制度の対応、集团的サポート型という、それぞれ農家のかかわり、高齢者の方々の状況を勘案しながら、最大限これに手当てしていきたい。

再々質問

現存するライスセンターや育苗センターなどを有効に活用し、第2、第3の地域農業の担い手を育成していくことが望ましいが、町長の考えを聞きたい。

町長

農業にかかわる関係者が今こそ一致協力して知恵を出しながら、活力の見える状況をつくり、それに町が応援するという仕組みが一番大事と受け止めている。



※1 テレワーク

情報通信技術を活用してオフィスに行かないで仕事をすること。